

つながる・ひろがる「こども食堂」

地域のボランティアが中心となり、温かい食事を提供する場である「こども食堂」。人と人とをつなぐ交流の場、学習支援の場、子育て支援の場など、その目的・役割はさまざまです。今回は、その中から2団体を紹介します。



スタッフは、民生委員・児童委員や栄養士、教諭、看護師、大学生や高校生ボランティアなど多岐にわたり、地域の方からの寄附金や食材の寄贈によって、毎回60人分の食事を用意しています。①挨拶ができるように②自炊ができるように③将来、地域のためにボランティア活動に参加してみようと思う気持ちの醸成、の3つを大切にしています。



「楽っこルーム」のスタッフの皆さん



共働き家庭の増加、コロナ禍の影響など、子どもを取り巻く環境が激変する中、「子どもをもっと自由に遊ばせたい」との願いから活動をスタートした「こども食堂」です。現在は支援の輪が広がり、市内の福祉事業者や果物店、模型店からの協力もあるなど、皆さんに楽しんでいただける居場所を目指しています。



遊びを通じた多世代交流が特色

名称	主な会場	開催頻度など	参加費
楽っこルーム	神楽公民館	月1回 (10時～12時)	大学生まで無料 おとな300円
永山ホビーキッチン	永山住民センター	月1回 (11時～15時)	大学生まで100円* おとな300円

※会場準備や調理などお手伝いされた方は無料です。

☎旭川市社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎21-5550 ☎23-0746
✉volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

あなたの将来を支えるしくみ「あんしんサポート事業」

「身寄りがないので将来が心配…」という市民の皆さんが安心して生活を送ることができるよう、旭川市社会福祉協議会がみまもりや金銭管理、亡くなった後の対応をサポートする有償サービスです。

みまもりサービス	定期的な電話や訪問により、健康状態や生活状況等の確認を行います。
金銭管理サービス	病気や怪我などで体が不自由になった場合や長期療養になった場合等に、預貯金の引出しや各種支払いを行います。
終活支援サービス	葬儀や納骨、家財処分、住宅の賃貸契約解除等を行います。亡くなった後に依頼したい内容を整理するために、契約希望者限定で「あんしんノート」を作成します。 ※契約書および遺言は公正証書にて作成いただきます。 ※終活支援サービスのみの契約はできません。 「みまもりサービス」、「金銭管理サービス」いずれかの契約が必要です。

●家族や親族等の支援を受けられる方は対象外です。

☎旭川市社会福祉協議会 総合相談支援課☎90-2003



「令和7年度 旭川市社会福祉大会」を開催します！

地域のボランティア活動や共同募金運動の推進に寄与された関係者を表彰するとともに、楽しいアトラクションなどで、地域福祉の取組みをさらに進める機会として開催します。

とき 2 / 1(日) 14:00～15:30
ところ 旭川市民文化会館・小ホール(7の9)

☎旭川市社会福祉協議会 企画総務課☎23-0742 ☎23-0746

申込不要・どなたでも
参加できます



社協 はじまりは あなたの笑顔から
あさひかわ

令和8年1月

No.224

ご意見・ご質問は
「旭川市社会福祉協議会」まで



☎https://www.asahikawa-shakyo.or.jp
✉kikakusoumu@asahikawa-shakyo.or.jp

社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会

5条事務所 〒070-0035
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階
☎23-0742 ☎23-0746

すすかけ事務所 〒078-8320 旭川市神楽岡10条5丁目1番28号
訪問介護事業所 ☎60-1730
特定相談支援事業所 ☎60-1733

ボランティア活動を紹介します

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンターには、現在(令和7年11月時点)701人の個人と316の団体が登録しています。今回は、学校と企業によるボランティア活動を紹介します。

【学校によるボランティア活動】

クラーク記念国際高等学校旭川キャンパスボランティアサークルには、現在11人の生徒が所属しています。サークルメンバーは、ボランティア活動を行うことに加えて、情報を校内の生徒に周知したり、「一人で活動するのは不安」「初めてで緊張する」というメンバーをフォローする活動も行っています。昨年は旭川銀座商店街ミニ七夕まつりに9人が参加するなど、精力的に活動しました。

サークル代表の佐藤秋葉さんは「今後も生徒がボランティアに参加しやすい環境を整えて、『頑張る生徒』を増やしていけたらと考えています!」と意気込みを語ってくれました。



旭川銀座商店街ミニ七夕まつりは大盛況でした。



声を掛け合いながら協力して活動しました。

【企業によるボランティア活動】

旭川市管工事業協同組合青年部は、以前からさまざまな地域貢献活動を実施しています。令和6年度は高齢者世帯等の除雪のほか、昨年6月には旭川隣保会第一こども園の水回り点検を実施しました。

青年部の龍後篤志さんは、「活動を通じてご依頼主からいただく感謝の言葉は、青年部にとって大きなやりがいと達成感につながっています。今後も地域のために貢献します!」と抱負を話してくれました。



旭川市管工事業協同組合青年部の皆さん



こども園の水回り点検実施中

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター公式
LINEアカウントの友だち登録をお願いします



情報発信中!

- ✔ボランティア活動情報
- ✔講座・研修の開催
- ✔ボランティア団体紹介
- ✔愛情銀行の寄贈品

LINEアカウントから、オンラインによるボランティア個人登録が可能です。また、ボランティアに関する情報発信だけでなく、お問い合わせもLINEで対応しています。左の二次元コードを読み取るか、友だち検索をして登録してください!>

お問い合わせ

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター
☎21-5550 ☎23-0746
✉volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp